

懸賞小説の評

花袋生

▲でこ市(備後上下町岡田美知代)これも佳作の一である。
田舎の具合など眼に見えるやうに描けてあつた。
唯、主人公を全く白痴にして丁つた爲めに、餘程面白
味を減殺した。主人公を今少し活して書く方が好い。